

# YaMa Shin

「おいしい笑顔」の  
お役に立ちたい 山進運輸  
ハイクオリティ・&スピーディーに  
真心をプラスして



食品の輸送・配送

当社は、創業から今日まで、食品の輸送・配送に特化した事業を展開してまいりました。食品に特化する事で積み上げてきた、幅広い物流ノウハウ・品質管理方法・ネットワーク・料金体系を保有しつつ、これらを結集させたサービスにより、お客様に一定の支持をいただくまでに成長いたしました。当社にとって「おいしい笑顔のお役に立ちたい」という思いは不変のもの。今後も、食品物流に特化した当社ならではの品質・知識・技術・価格を兼ね備えたサービスで、お客様の多様なニーズにお応えしてまいります



食品物流に特化

DATA

代表取締役社長 山口 進

〒684-0046 境港市竹内団地211-1

Tel 0859-45-2031

Fax 0859-45-4565

お問い合わせ先担当者 専務取締役 山口尚文

米子営業所

〒689-3424 米子市淀江町中間867

Tel 0859-56-5230

Fax 0859-56-5216

URL <http://yamashin.sanin.jp/>

所属組合：鳥取県西部トラック事業協同組合



店名・企業名・団体名		業種分野	
代表者	役職名	代表取締役社長	氏名 山口 進


【本社】名称			
郵便番号	〒684-0046		
所在地	鳥取県境港市竹内団地211-1		
Tel/Fax	Tel	0859-45-2031	Fax 0859-45-4565
E-Mail			
URL			


【支店・営業所1】	米子営業所		
郵便番号	〒689-3424		
所在地	鳥取県米子市淀江町中間867		
Tel/Fax	Tel	0859-56-5230	Fax 0859-56-5216
E-Mail			

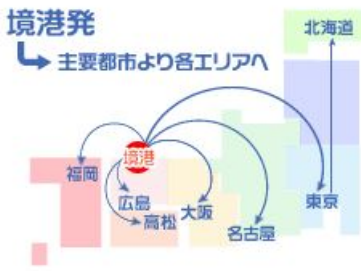
【支店・営業所2】			
郵便番号	〒		
所在地			
Tel/Fax	Tel		Fax
E-Mail			


【支店・営業所3】			
郵便番号	〒		
所在地			
Tel/Fax	Tel		Fax
E-Mail			

お問合せ先担当者	専務取締役 山口尚文
所属組合	鳥取県西部トラック事業協同組合

	代表者[担当者]からのメッセージ
	<p>当社は、設立から今日に至るまで、一貫して食品物流を手がけてまいりました。以来、山陰と全国の皆様をお繋ぎする事を使命とし、協力会社とのネットワークにより、山陰の魅力ある食材を全国のお客様へお届けする事を可能にいたしました。おいしい笑顔をお客様と共有することを喜びとし、皆様の厚いご支援に感謝し、人材育成、さらなるサービスの創造という使命を担い、お客様との相互発展を目指すことで、地域・社会に貢献してまいりたい所存であります。</p>
代表取締役社長 山口 進	

【商品情報1】キャプション	【商品情報1】キャッチフレーズ
食品物流に特化	<p>当社は、創業から今日まで、食品の輸送・配送に特化した事業を展開してまいりました。食品に特化する事で積み上げてきた、幅広い物流ノウハウ・品質管理方法・ネットワーク・料金体系を保有しつつ、これらを結集させたサービスにより、お客様に一定の支持をいただくまでに成長いたしました。当社にとって「おいしい笑顔のお役に立ちたい」という思いは不変のもの。今後も、食品物流に特化した当社ならではの品質・知識・技術・価格を兼ね備えたサービスで、お客様の多様なニーズにお応えしてまいります</p>
 <p>フレッシュなスタッフがお運びします。</p>	

【商品情報2】キャプション	【商品情報2】キャッチフレーズ
全国ネットワーク	<p>冷凍・チルド商品から生鮮食品までの幅広い商品を、当社がこれまで築いてきた全国ネットワークの中から、最適な環境と最適な物流ルートでご提案。生産物流から調達物流まで、またチャーター便から小ロットの商品まで、山陰のお客様と全国のお客様とを、安全に・正確に・迅速に、わが社ならではの「真心」をプラスしてお繋ぎいたします。</p>
	

【商品情報3】キャプション	【商品情報3】キャッチフレーズ
365日・24時間対応	<p>多様なニーズにお応えするため、365日24時間対応でフルに稼働。お客様のご指名をお待ちすると共に、トラブル発生時にも迅速にご対応いたします。</p>
	

【商品情報4】キャプション	【商品情報4】キャッチフレーズ
車両紹介	<p>4トン車以上の車両には全てエアサス車を導入し、商品にやさしい運行を心掛けております。また全車にデジタルタコグラフを搭載し、さらに長距離運行車両にはドライブレコーダーを装着。積極的に技術指導を行う事で、運行の安全性向上を図るのはもちろんのこと、社会的責任の面においてもCO2排出量削減のため、低公害車を積極的に導入。エコドライブも推進しております</p>
